

# Dream Tree 通信 ~2026年1月号~

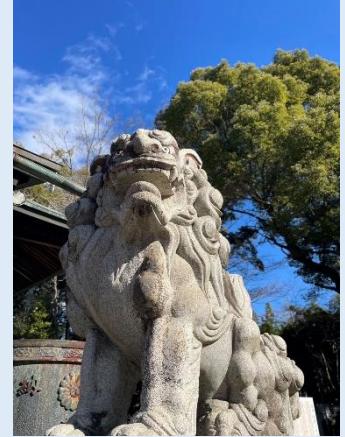
## 「新たな気持ちで、新年を迎える」

新しい年を迎え、フリースクールでは校外学習として宇都宮の中心部にある「宇都宮二荒山神社」へお参りに行きました。

今回の校外学習では、新年のお参りだけではなく、「公共交通機関に慣れること」も大切な目的の一つとしていました。そこで今回は、路線バスを利用して神社まで向かいました。出発前には時刻表を確認し、「何時のバス



に乗れば間に合うかな?」「お金は足りるかな?」と一人ひとりが考えながら準備を進めました。バス停では、「まだかな?」「あと何分だろう?」と到着を待ちながら、公共交通機関ならではの時間の感覚を体験しました。実際にバスへ乗車すると、整理券を取ることや後払いで運賃を支払うことに少し緊張した様子も見られましたが、周囲をよく見ながら一つずつ確認し、自分で行動することができました。



神社へ到着すると、まずは手水舎で手と口を清めました。初めて作法を知る子もおり、「こうやるんだね」と興味深そうな様子でした。その後は本殿へ向かい、お賽銭を入れて一人ひとり参拝を行いました。「今年も元気に過ごせますように」「家族が健康でいられますように」「みんなが楽しく過ごせますように」それぞれが心の中で願いを込めながら静かに手を合わせました。



参拝後のお楽しみは、おみくじです。「お、吉だ!」「やったー!大吉!」「恋愛運はどうか?」「学問は何て書いてある?」と友達同士で見せ合ったり、書かれている内容を読み合ったりしながら楽しむ姿が見られました。また、表参道沿いにはさまざまな末社があります。学問の神様として知られる菅原神社や、武道の神様を祀る剣宮のほか、十二社と呼ばれる国造りに関わる神々が祀られています。子どもたちはそれぞれの神社にもお参りをしました。

特に、日々さまざまな体験や学びを積み重ねている子どもたちは、「勉強がんばります!」「もっといろいろできるようになりたい!」と、学問の神様である菅原神社へも元気よく手を合わせていました。そして参拝の後は、子どもたちが楽しみにしていた出店へ。

今回はフリフリポテトを購入しました。袋をシャカシャカと振って味をなじませる様子に、「早く食べたい!」「いい匂い!」と笑顔があふれます。お昼ご飯前ではありましたが、みんなでおしゃべりをしながら小腹を満たし、楽しいひとときを過ごしました。

今回の校外学習では、神社への参拝だけでなく、バスの利用や公共の場でのマナー、参拝の作法など、多くのことを体験することができました。Dream Treeでは、教室の中だけでは学べない経験を大切にしています。実際に見て、聞いて、感じて、挑戦すること。その積み重ねが子どもたちの成長につながり、自信へと変わっていきます。新しい一年も、子どもたち一人ひとりがさまざまな体験を通して、自分らしく成長していけるよう支援してまいります。今年もどうぞよろしく願いいたします。

## 「新年、学校に行きたくない…」そんな時に大切なこと

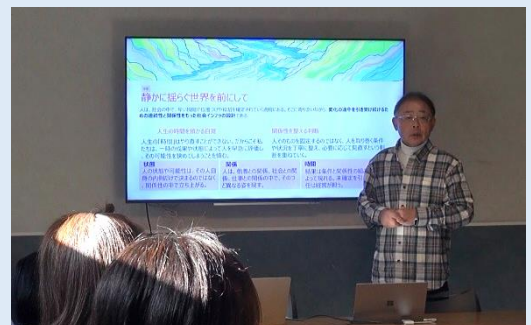
冬休みが終わり、新しい年が始まるこの時期は、「学校に行きたくない」と感じる子どもが増える時期でもあります。休み中は家でゆっくり過ごせていたのに、急に早起きや集団生活が始まることで、大人が思う以上に大きな負担を感じることがあります。また、友人関係や勉強への不安を抱えたまま新学期を迎える子も少なくありません。

そんな時に大切なのは、「どうして行けないの?」と理由を追及することよりも、まずは子どもの気持ちを受け止めることです。「そうか、行きたくないんだね」「何か心配なことがあるのかな?」と声をかけるだけでも、子どもは安心感を得られます。

また、「一日行くか休むか」の二択で考えるのではなく、「午前中だけ行ってみる」「保健室に登校する」「外に散歩に出る」など、小さな一歩を一緒に考えることも有効です。子どもの成長は、いつも一直線ではありません。立ち止まる時期やエネルギーをためる時間も大切な成長の一部です。焦らず、その子のペースを尊重しながら、安心できる居場所や人とのつながりを持ち続けることが、新しい一歩につながっていきます。

## 「保護者会」

Dream Treeでは、定期的に保護者会を開催しています。学校に行かないという選択をした子どもたち。その背景には、本人の葛藤だけでなく、お父さんやお母さんが抱える悩みや不安も少なくありません。「これでいいのだろうか」「この先どうなっていくのだろうか」そんな思いを一人で抱え込むのではなく、保護者の皆様が安心して相談でき、つながり合える場をつくりたいという思いから、この保護者会を続けています。



今回の保護者会では、冒頭にグループ代表の山村より、「人は関係性の中で生きている」というテーマでお話をさせていただきました。人生で起こる出来事には、自分では選べない偶然も数多くあります。しかし、その出来事をどのように受け止め、どのような意味を見いだしていくかによって、その先の歩みは大きく変わっていきます。子どもたちを取り巻く環境や周囲との関わりもまた、その成長に大切な影響を与えているのかもしれません。

また、この日は新たにスタートする放課後等デイサービス事業についてもご説明しました。「受給者証って何ですか?」「『障害』という言葉に抵抗があって利用をためらっていましたが、子どもにとって最適な環境を選ぶことの大切さが分かりました」といった声も聞かれ、制度への理解を深める機会となりました。

第二部では、スタッフから日々の活動報告と、子どもたち一人ひとりの成長の様子をご紹介しました。「こんなことができるようになったんだ」「そんな一面があったんだね」と、会場には自然と笑顔があふれ、温かな空気に包まれました。その後の座談会では、子育て経験豊富なスタッフも交えながら、日頃の悩みや工夫、家庭での様子などを自由に語り合いました。

参加された保護者の方からは、「情報交換ができてよかった」「他のご家庭のお話を聞いて安心できた」「一人ひとりの成長を知ることができてうれしかった」といった感想をいただきました。

Dream Tree は、子どもたちの成長を支えるだけでなく、その歩みを見守る保護者の皆様にも寄り添える場所でありたいと考えています。これからも、子どもたちとご家族が安心して前を向いて歩いていけるよう、つながりを大切にしながら支援を続けてまいります。(スタッフ 土谷)

